



JFA 第10回全日本U-18フットサル選手権大会 神奈川県大会 実施要項

1 趣旨

- (1) 18歳以下の高校生年代を対象に、フットサルの普及と強化を目指します。
- (2) 青少年たちがフットサルを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指します。

2 名称 JFA 第10回全日本U-18フットサル選手権大会 神奈川県大会

3 主催 一般社団法人神奈川県サッカー協会

4 主管 一般社団法人神奈川県サッカー協会フットサル部会・神奈川県フットサル連盟

5 後援 横浜市市民局

6 協賛 株式会社ウインスポーツ、株式会社EN

7 期日 2023年5月13日(土)、5月14日(日)、5月27日(土) ※ 予備日5月6日(日)

8 会場 横浜市平沼記念体育館 ※ 藤沢市秋葉台文化体育館

9 参加資格

(1) フットサルチームの場合

① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に「フットサル2種」または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「フットサル3種」年代のみとし、「フットサル2種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。

※一つの加盟登録チームから、複数のチームでの参加は最大で3チームまでとする。

② 前項の加盟登録チームに所属する2005年4月2日以降、2011年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。

③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(2) サッカーチームの場合

① 日本協会に「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「フットサル3種」年代のみとし、「フットサル2種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。

※一つの加盟登録チームから、複数のチームでの参加は最大で3チームまでとする。

② 前項の加盟登録チームに所属する2005年4月2日以降、2011年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。

③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

④ 高体連加盟チーム、および学校教育法第72条の特別支援学校、第115条の高専、第124条の専修学校、第134条の各種学校のチームに関しては高体連主催大会の規程に準じる。

(3) 都道府県大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。
所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

(4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

(5) 選手登録人数は、6名以上 20名までとし、役員は1名以上(監督)8名までとする。

(6) チームの活動拠点が神奈川県にあること。(神奈川県在住、在学、在勤者が7割以上いること。)

(7) 参加チームは傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。

(8) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。

10 参加チームとその数

(1) 参加チーム数は、20チームとする。

(2) 申込チーム数が定数に満たない場合は、最終申込チーム数を出場チーム数とする。

(3) 申込チーム数が定数を超える場合は、シードチームを優先し、次に申込順に出場チームを決定する。

11 競技形式

(1) 20チームによるノックアウト方式(トーナメント戦)で行う。

なお、準決勝敗者同士による3位決定戦を行う。

12 競技規定

大会実施年度の日本協会フットサル競技規則に則る。
但し、以下の項目については、本大会の規定を定める。

- (1) ピッチ
原則として、40m×20mとする。
- (2) ボール
試合球：PENALTY製 フットサルボール/4号球(PE0740)
- (3) 競技者の数
競技者の数：5名
交代要員の数：9名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
- (4) チーム役員の数
5名以内
- (5) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム：
 - ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 - イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - ウ) フィールドプレーヤーとして登録された選手がゴールキーパーに変わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判断が容易なサイズのものでなければならない。
 - オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - カ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。但し、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は、当該チームにて負担することとする。
 - キ) 正・副の2色については明確に異なる色とする。
 - ク) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - ケ) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - コ) ゴールキーパーがトラウザー(スウェット)を着用する場合は、ゴールキーパーユニフォームの正・副のショーツと同色のものとし、パンツに選手番号がある場合は、必ずトラウザーにも、選手番号を付けることとする。タイツの使用は認めない。
 - サ) ユニフォームの色、選手番号およびデザインについて、エントリー受付以降の変更は認めない。
 - シ) その他、ユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規定に則る。
 - ② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズまたは体育館用シューズタイプのもの。
(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)
 - ③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色(2色)の個人ビブスを用意し、着用しなければならない。
- (6) 試合時間
 - ① 1回戦、2回戦：24分間(各12分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。
 - ② 準々決勝、準決勝、決勝：30分間(各15分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。
- (7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
なお、1回戦・2回戦はPK方式(3人制)を採用する。
- (8) 一方のチームの責に帰すべき事由により、試合開催不能又は中止となった場合(不戦敗等)
帰責事由のあるチームは 0 対 5 で敗戦したとみなす。
- (9) チーム役員ベンチ入りについては、日本協会発行の電子監督証の写しまたはフットサル連盟発行の登録役員証(写真が登録されたもの)を作成し身に着けること。
※監督証または登録役員証が確認できない場合は、ベンチ入りできない。

- (10) 試合登録においてチーム役員及び選手を兼任する場合は、ベンチ入りの人数においてチーム役員・選手の中からチーム役員として試合登録ができ、ベンチに入ることが認められる。この際の服装はユニフォームではなく、選手と区別できる服装を着用しなければならない。
- (11) 競技開始前(審判によるエキップメントチェック)に不在な者は、ベンチ入りを認めない。(役員・コーチ等)も同様とする。

13 懲罰

- (1) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。但し、決勝戦では警告の累積は消滅する。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については日本協会「懲罰規定」に則り、その処置を県協会フットサル部会規律フェアプレー委員長が決定する。
- (3) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式戦にて消化する。但し、関東大会進出となる場合には、関東大会にて消化する。但し、警告の累積によるものを除く。

14 参加申込

参加希望チームは、下記の手続きを行うこと。

- (1) [参加表明\(申込\)は、「本大会申込書\(データ形式\)」に必要事項を入力しメールにて下記のアドレスまで送ること。](#)
 申込用アドレス ※件名に大会名とチーム名を入れること！
alipu18m@kanagawa-futsal-fed.org
- (2) 申込締切日 **2023年4月7日(金)**
 ※参加決定後プログラム用チームの集合写真をJPEGデータで送ること。
- (3) 参加の可否および詳細については、2023年4月10日(月)以降、県協会フットサル部会ホームページにて発表する。
 ※参加決定チームは、代表者会議に出席すること。
- (4) 参加決定チームは下記手続きを行なうこと。
 - ① JFA新規登録手続き(フットサル未登録チーム)／みなし登録手続き(サッカー登録チーム)
期限:2023年4月11日(火)～4月18日(火)
 ※JFA未登録チーム(フットサル、サッカーいずれも未登録チーム)が参加を希望する場合は、WEB登録システムKICKOFF(<https://jfaid.jfa.jp/uniid-server/login/>)にて、JFA IDを取得し、JFAフットサルチーム登録およびJFAフットサル選手登録を行うこと。

登録費

フットサルチームの場合: チーム登録料13,000円、選手登録料@2,200円×人数
 (例)選手20名で登録した場合、13,000円+2,200円×20名=57,000円

※監督登録者が有効な指導者ライセンスを保有している場合、監督登録料(2,000円)が免除される。

みなし登録チームの場合: チーム登録料 11,000円

※ フットサルみなし登録は、当該年度で有効となる。
 - ② **大会エントリー**
 JFA WEB登録システムKICK OFFの大会エントリーを完了させること。
期限:2023年4月17日(月)～4月21日(金)23時まで
 ※チーム名は短縮語(FCやSCなど)を除き、日本語で表記しなければならない。
 ※未登録選手の今大会における**選手登録締切り:2023年4月18日(火)**

15 参加料

参加料は1チームあたり **25,000円** とする。

参加チーム数により、若干変動する可能性がある。

参加決定後の出場辞退は原則出来ない。但し、参加料が5,000円以上値上がる場合は、この限りではない。

新型コロナウイルスの感染予防のためチーム状況が変化した場合は、参加決定後の出場辞退を認める。

※ 大会参加料の振込先は、2023年4月10日(月)以降にメールにて連絡する。

※ **大会参加料の振込期限は、2023年4月20日(金)までとする。**

16 登録変更

JFA WEB登録システムKICK OFFの大会エントリー受付以降の内容変更は一切認めない。

17 代表者会議

- (1) 期日:2023年4月22日(土) 18時30分~19時35分
※ 18時15分~18時30分に提出書類およびユニフォームチェックを実施
- (2) 会場:神奈川県立スポーツセンター グリーンハウス2階 ミーティングルーム2
- (3) 持参するもの
 - ア) フィールドプレーヤー及び、ゴールキーパーのユニフォーム
 - イ) 公益財団法人日本サッカー協会フットサル【大会参加申込書】
※ JFA WEB登録システムKICK OFFにて、データをプリントアウトし持参する。
 - ウ) 参加申込承諾書兼プライバシーポリシー同意書[代表者のサイン(自署)入り原本]
 - エ) 日本協会発行の電子選手証の写し(写真添付済)、または【登録選手一覧】2023(写真添付済)
※ JFA WEB登録システムKICK OFFにて、データをプリントアウトし持参する。
 - オ) 役員登録証(本大会申込書のシートに写真を添付したものをプリントアウトし持参する。)
 - カ) クラブ登録をしているチームは、クラブ登録申請書の写しを持参する。
 - キ) ユニフォーム広告申請したチームは、JFA承認のユニフォーム広告掲示の写しを持参する。
※ 代表者会議に欠席した場合は失格とする。但し、その可否については主催者が決定する。

18 選手証・役員登録証

- (1) 各チームの登録役員は、日本協会発行の監督証の写し、または県フットサル連盟発行の役員登録証(写真添付済)を、マッチコーディネーションミーティングおよび試合会場に持参すること。
- (2) 各チームの登録選手は、日本協会発行の選手証を、マッチコーディネーションミーティングおよび試合会場に持参すること。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証・役員証の写真は、無背景で肩から上の顔写真とする。
※登録が確認できない場合は、ベンチ入りできない。
※選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証または登録選手一覧を試合前日または当日に印刷したもの、またはタブレットやPC等の画面に表示したものを示す。

19 表彰

- (1) 優勝・準優勝・第3位のチームには、賞状を授与する。
- (2) 上位4チームの中から、今大会最もフェアなプレーをしたチームには、フェアプレー賞を授与する。

20 組み合わせ

組み合わせは代表者会議において抽選を行い決定する。

21 シード権

- (1) 第1シード:第9回全日本U-18選手権県大会 優勝・準優勝チーム
湘南ベルマーレFCロンドリーナ U-18
武相高等学校
- (2) 第2シード:前年度、県U-18フットサルリーグ、県U-18フットサル大会 優勝・準優勝チーム
同上
- (3) 第3シード:今年度、県U-18フットサルリーグ1部所属チーム
- (4) 今年度大会の優勝チーム・準優勝チームには、次年度大会のシード権を与える。

22 関東大会出場権

- (1) 本大会の優勝・準優勝チームは関東大会出場権の権利と義務を有する。 出場枠「2」
※ なお、本大会の第3位チームを関東大会出場権の補欠チームとする。
- (2) 期日:2023年7月1日(土)、7月2日(日)
- (3) 場所:神奈川県/神奈川県立スポーツセンター スポーツアリーナ2

23 審判及びオフィシャル

- (1) 審判については、県協会審判部会より派遣する。
- (2) 試合記録については、県協会フットサル部会が行う。
- (3) ボールパーソン・担架については、割当てた担当チームが行う。

24 その他

- (1) 大会要項違反、その他不都合な行為があった場合は、県協会フットサル部会フェアプレー規律委員会に諮り、その選手またはチームの処分を決定する。
- (2) 各試合の70分前までに、大会本部にメンバー表を提出する。
60分前に両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行なう。
但し大会日第一試合のMCMについては、この限りではない。
遅刻についての判定は、1項により決定する。
- (3) 原則として、一つの学校から複数のエントリーがあった場合、一つの加盟登録チームから複数のエントリーがあった場合は、トーナメントにおいて、それぞれ別ブロックに振り分ける。
- (4) 傷病手当については、救急車の手配は行うが、その後については、チームの責任において処置をすること。
- (5) 本大会の試合に関するテレビ・動画・写真の権利は全て県協会フットサル部会に帰属する。
また、肖像権等の使用は、前記フットサル部会の承認を必要とする。
なお、試合等を撮影する場合、試合当日、大会本部で申請・許可を受けること。
※観戦者の撮影は禁止とする。参加チーム関係者の撮影は、1チーム動画1台・写真1台を限度にスタンドにて行える。
- (6) 新型コロナウイルスの感染予防対策
各施設の感染予防対策に準じて行う事とする。
- (7) その他の注意事項については別途大会運営要項に定める。

25 問い合わせ先

県協会 メールアドレス: aljpu18m@kanagawa-futsal-fed.org
HomePage URL <http://www.kanagawa-fa.gr.jp/>